

ローラコンベヤの選定

(1) 搬送物：搬送物について下記条件を確認の種選定して下さい。

- ① 外形寸法（長さ、幅、高さ）とその流れ方向
- ② 1ヶ当りの重量
（種類の多い時は最大と最小、パレット使用の場合はパレット重量を含んだ積載重量）
- ③ ダンボール箱・木箱・プラスチックケース等、搬送物の形状及び材質の確認。
- ④ 搬送物底面の状態（ローラとの接触面がフラットで滑らかであるかどうか）

(2) 作業環境：下記作業環境により、ローラコンベヤの材質、仕様に最適なものを選定して下さい。

- ① 常温、低温、高温のいずれか。
- ② 水気、湿気はどの程度か。
- ③ 腐食性に関係あるところか、摩耗性のある粉塵があるところか。

(3) ローラ幅の選定

- ① ローラ幅は搬送物の底面幅より 50mm 以上大きいものを選定して下さい。（図 1）

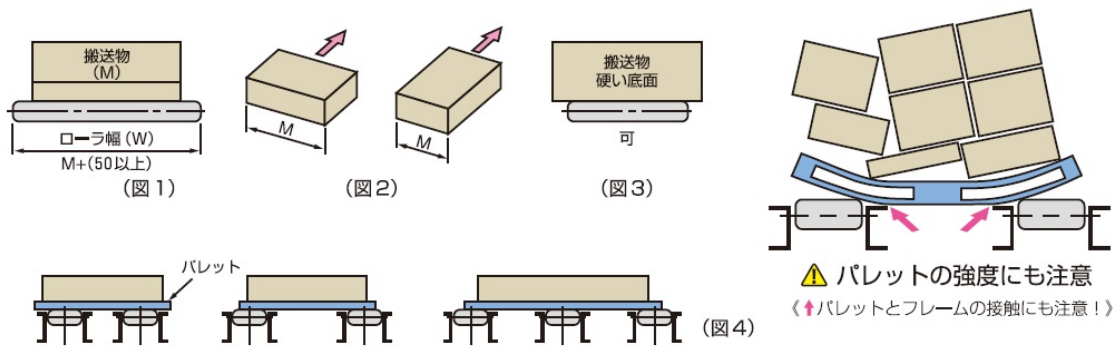
最大搬送物幅 + 50mm ローラ幅

- ② 搬送物の流れ方向を確認するときは明確に図示する事によりトラブルを防げます。（図 2）
- ③ パレットを使用する場合や表面が硬くてフラットの場合は搬送物幅以下の幅にしてもさしつかえありません。（但し、搬送物幅の 80%以上にして下さい。（図 3））

最大搬送物幅×0.8≤ローラ幅

- ④ パレット等の 2 列、3 列で使用する場合（図 4）

ローラコンベヤの選定



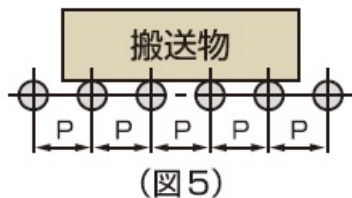
- ⑤ カーブ部の場合は、搬送物の幅、長さにより、ローラ幅 (W) は変わります。搬送物の対角で旋回します。

ローラ幅 (W) の目安は、**搬送物幅 + 50mm + (搬送物長さ × 0.1)**

例：400 幅 × 500 長さの搬送物の時、 $400 + 50 + (500 \times 0.1) = 500 \rightarrow 500W$ 以上のローラ幅を選定します。ストレートローラーとカーブローラーの組合せの場合は、カーブローラー幅で選んでください。

(4) ローラ ピッチの選定

- ① ローラピッチは搬送物 1 個を常時 4 本以上のローラにて受けるピッチにします。(図 5)
- ② ローラ 1 本の受ける荷重が許容荷重以下になるよう注意して下さい。



(5) ローラへの衝撃荷重

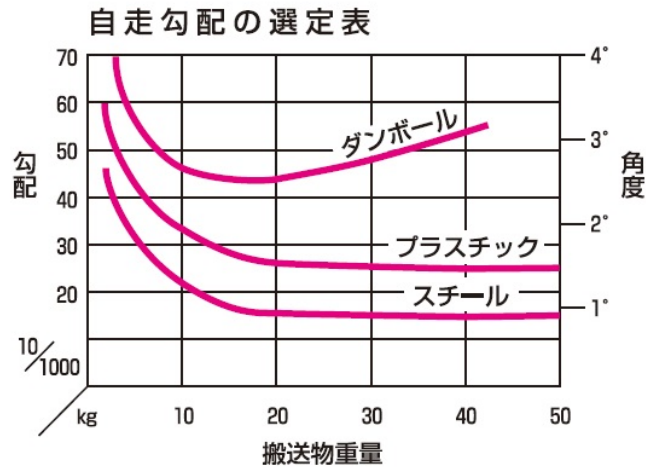
ローラコンベヤは積込作業部で作業方法により衝撃荷重が異なります。

積込動荷重 = 最大搬送物重量 × 衝撃倍数

ローラコンベヤの選定

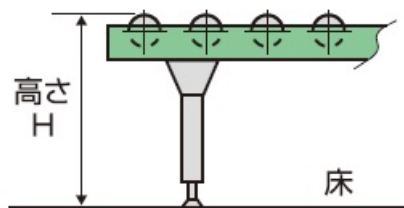
(6) 自走勾配の選定

自走勾配は搬送物の底面の状態、材質、重量などによって異なり大体の目安として下の表を参照して下さい。



(7) コンベヤ高さ

※脚高さはコンベヤ高さ H で御指定下さい。



(8) ストレートの機長とカーブ内 R

各コンベヤの機長は呼称表記です。製作機長（実機長）は、呼称表記 L-6 です。

カーブの R 表記はフレーム内側からの半径です。ローラピッチの表記はローラ幅センターでのものです。

